

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	京都府
取組市町村名 取組団体・企業名	向日市教育委員会(向日市立第2向陽小学校)
取組の名称	「かみかみカルシウム献立の取組」 「残量メダルカレンダーの取組」
実施時期	毎年6月
取組内容	食育月間 取組名「かみかみカルシウム献立の取組」 実施学年等：全学年 歯と口の健康週間にちなんで、噛みごたえのある食材やカルシウム豊富な食材を使った献立を実施しました。児童には、かむことの大切さを知ること、よくかんで食べる習慣を身につけること、丈夫な歯や骨を保つために必要なカルシウムを含む食材を知のことをねらいとして、毎日各学級に配付している「きゅうしょくニュース」で指導をしました。また、家庭向けの給食だよりでも、献立内容や噛むことの効能について知らせ、意識してもらえるように工夫しました。 取組名「残量メダルカレンダーの取組」 実施学年等：全学年 毎日の給食の食べ残しがどのくらいあるのかを児童にわかりやすく知らせ、食べ物や食に関わる人たちに感謝して残さず食べるという気持ちを育てることを目的として、残量メダルカレンダーの掲示に取り組みました。毎日の残量を料理ごとに人数換算し、その合計によって、0～20人分は金メダル、21～40人分は銀メダル、41～60人分は銅メダル、61人以上はメダルなしとしました。また、毎日各学級に配付している「きゅうしょくニュース」や校内放送でも食べ残しの量とメダルの色を知らせました。児童は非常に興味を持っており、それぞれが意識して、残さず食べようと努力する姿が見られました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	京都府
取組市町村名 取組団体・企業名	笠置町 笠置町立笠置保育所
取組の名称	菜園活動の実施
実施時期	6月4日から継続して実施
取組内容	○目的 ・ 菜園活動を通して、様々な野菜に興味や関心を持つ ・ 収穫の喜びを味わい、好き嫌いせず何でも食べようとする ○園児数（1歳児～5歳児）13名 ○実施内容：菜園活動 ・ 野菜（ゴーヤ・茄子・ミニトマト・きゅうり・ピーマン・さつまいも・ひょうたん・とうもろこし・枝豆・ズッキーニ）の種や苗を植える。 ・ 水やり・草引きなどの世話をしながら野菜の観察（芽・葉・色・形・大きさ・においなど）をし、気付いたことを話し合っている。 ・ カリフラワーを収穫し、形がブロッコリーに似ていることや、葉が固いなど話し合う姿が見られる。 ・ えんどう豆の皮むき体験を通して、豆の様子を観察し、気付いたことを話し合う。調理してもらい、給食で食べる。 ・ 野菜に関する絵本や紙芝居を読んだり、おたよりを通して保護者に伝える。 保育所では、菜園活動に取り組み、毎年いろいろな野菜を収穫しています。毎日世話をし、気付いたことを友だち同士で知らせ合って観察しています。自分たちで育てた野菜は、子どもたちにとって特別なものであり、調理してもらおうと「おいしいなあ」と友だち同士で話し、喜んで食べています。また給食の献立に旬のものを取り入れており、豆ごはんの時には自分たちで皮むきをし、豆が苦手な子も「食べてみよう」という気持ちがうまれ意欲的に食べる様子が見られました。これからも菜園活動を続けていく中で、野菜の生長・収穫を喜び、食への意欲を持てるように取り組んでいきたいと思っています。  

① 食育月間の取組

提出都道府県名	京都府
政令指定都市名	
取組市町村名	精華町
取組団体・企業名	
取組の名称	食育月間啓発パネルの展示及び食育推進チェックシートの配布
実施時期	食育月間(平成30年6月1日から平成30年6月30日)
取組内容	

役場庁舎内において、食育推進のためのパネルを展示し、来庁者や職員、図書館への来館者など、より多くの住民に食育推進を図りました。

また、平成30年3月に策定した、第3次精華町食育推進基本方針にそった「食育推進チェックシート」を作成し、食育関連課が、事業開催時に配布、啓発を図りました。



【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	京都府												
取組市町村名 取組団体・企業名	京丹後市												
取組の名称	お魚料理教室												
実施時期	6月7日～28日（内8日） ※5月、7月にも同様事業を4日実施（全12日）												
取組内容	【担当課】海業水産課・健康推進課 【ねらい】魚食普及を目的に、子ども達に少しでも魚を好きになってもらう為、魚のさばき方を中心に教室を開催。また、栄養講話により魚の特徴的な栄養とバランスの良い食事について知ってもらう。 【対象者】市内小学校5年生 【参加者概要】9校、201名（児童）＋20名（引率教員） 【従事者】京都府漁協婦人部 4～10名 海業水産課職員 1名 健康推進課栄養士 1名 【実施内容】 <table border="1"> <tr> <td>10：00</td><td>トビウオのさばき方の実践（京都府漁協婦人部）</td></tr> <tr> <td>10：10</td><td>調理実習 ・トビウオを三枚におろす（3匹/人） ・魚をミンチにする ・ハンバーグとつみれ汁に調理 ・盛り付け</td></tr> <tr> <td>12：00</td><td>試食</td></tr> <tr> <td>12：30</td><td>感想等</td></tr> <tr> <td>12：40</td><td>栄養講話：魚の栄養とバランスについて（健康推進課栄養士）</td></tr> <tr> <td>12：50</td><td>終了</td></tr> </table>	10：00	トビウオのさばき方の実践（京都府漁協婦人部）	10：10	調理実習 ・トビウオを三枚におろす（3匹/人） ・魚をミンチにする ・ハンバーグとつみれ汁に調理 ・盛り付け	12：00	試食	12：30	感想等	12：40	栄養講話：魚の栄養とバランスについて（健康推進課栄養士）	12：50	終了
10：00	トビウオのさばき方の実践（京都府漁協婦人部）												
10：10	調理実習 ・トビウオを三枚におろす（3匹/人） ・魚をミンチにする ・ハンバーグとつみれ汁に調理 ・盛り付け												
12：00	試食												
12：30	感想等												
12：40	栄養講話：魚の栄養とバランスについて（健康推進課栄養士）												
12：50	終了												
													

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	京都府
取組市町村名 取組団体・企業名	京都府立鴨沂高等学校
取組の名称	和菓子コンテスト応募～地域の京菓子屋さんとの連携～
実施時期	6月
取組内容	実施学年等：高校3年3組（京都文化コース） 科目「京都の産業文化」の授業では、衣・食・住・産業を京都の生活からの視点と科学的な視点の両方から学ぶことによってより深い学びを得ることを目的としている。6月の食育月間においては、「京都の食」の内容の中の京菓子について学んだ。地域の京菓子資料館を学芸員の話を聞きながら見学をし、歴史や京菓子とはどういうものなのかということについて学習した。その後、実際に「わがまち自慢の創作和菓子」というテーマの「和菓子甲子園」応募に向けて和菓子をデザインした。 そのデザインを地域の京菓子司の笹谷吉清の保木さんの指導により作成した。自由にデザインしたものが実際の作品になり、自分たちで作っているのも関わらず感動し喜んで取り組んでいた。      